

カリセン通信 No.95



子どもたちに確実に届く授業と、そのための研修を！

コロナ禍でのカリキュラム開発支援センター活用

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策により、今までとは違った形で学校教育が進められてきました。授業や学校行事だけでなく、教職員の毎日も随分変わり、研修や研究会活動にも影響が出ています。そんな中でも、カリキュラム開発支援センターを活用できる事例をいくつか紹介します。

Eメールでの図書の貸し出し

カリキュラム開発支援センターに足を運ばなくても、図書を借りることができます。

システムBOX から ポータルサイト に入り、研修支援
→ 蔵書検索システム からご希望の図書をEメールで申し込んでください。文書交換メールで各校にお届けします。

返却は文書交換メールで、カリキュラム開発支援センター宛てに送付してください。

サテライトオフィスの活用

カリセンの情報資料室内にサテライトオフィスを設置しました。総合教育センターへ来られたとき、研修後などに事務系パソコンが使用できます。学校へ戻るなど移動の回数を減らし、働き方改革にもつながります。（使用されるときは、個人のログインキーが必要です。）

リモートによる研究会活動の支援

Zoom 等を活用した研修や会議の会場設定をお手伝いします。カリキュラム開発支援センターでは、タブレットPCやマイク、スピーカー等の貸し出しを行っています。使用できる機器につきましては制限がありますのでご相談ください。

また機器の準備や予約につきましては、事前にご連絡ください。（使用日の前週の火曜日まで。）



ポータルサイトでの指導案活用

平成23年度から令和元年度までの指導案を、ポータルサイトから閲覧することができます。

システムBOX から ポータルサイト に入り、授業支援
→ 学習指導案 で開くことができます。

データはPDFファイルですので、プリントアウトしてご活用ください。



カリキュラム開発支援センターでは、GIGAスクール構想に対応できるように設備や取組を考え、準備を進めています。

◆12・1月の企画展◆

令和2年12月11日(金)～令和3年1月30日(土)

「豊かな心の育成」をめざして

【展示内容】

1. 道徳教育の充実
2. 伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操をはぐくむ教育の充実
3. 規範意識の育成
4. 多様性を理解する姿勢の涵養
5. 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり



総合教育センター3階 教材開発室II

●特設展「京都を学ぶ」は引き続き開催しています。（～令和3年1月30日まで）



図書紹介



理科の学習



科学的な思考力の育成や探究活動の大切さなどが言われています。今月は理科の学習において参考になる資料や図書を紹介します。

こんな本はいかがですか

小学校理科 観察・実験 セーフティマニュアル



「楽しくなくては、授業じゃない」特に理科の観察・実験は児童にとって常に“わくわくドキドキ”であってほしいものです。しかし、児童にとって楽しい授業で事故が起こっては元も子もありません。この本は「安全上どんな配慮が大切か?」「いざというときこの方法で果たしてよいのか」といった疑問や、不安に答えてくれる本です。
(大日本図書)

研究課「京都発！確かな教育実践のために」より

京都発 No24



観察・実験への目的意識をどのように高め、結果をどのように表現できるようにするかを紹介しています。

京都発 No39



「科学的な問題解決力を育成する学習」をもとに各教科等の学びを高める探究的な学習の在り方を紹介しています。



大実験・大観察 @ 科学館

- ① エネルギーともののしくみ
- ② 生きものと地球・宇宙

編集 吉田明彦（理論社）

実験や観察で、「えっ!？」と驚いたり、「どうして?」と不思議に思ったりしたときに、みなさんは自然科学という学問の入り口に立っています。多くの科学者は、その驚きや不思議さから、次の実験や観察の前に「こうなるはずだ」と予測して、予測と異なる場合は「なぜ違うのか」を追求することが、自分の研究者としての出発点になっているとお話されています。この本は小学校3年生から学校で学ぶ理科の項目に合わせて、自宅でも読んで学べる内容が紹介されています。



「総合教育技術」12月号 小学館 特集「GIGAスクール」を実現する 校長のリーダーシップ



来年度には学校で「一人1台端末」と「高速大容量の通信ネットワーク」の環境が実現します。大事なものは、それらのICT環境をどう使いこなす、児童生徒の学習の向上につなげていくかです。GIGAスクール時代の学びのマネジメントを考えていく参考にしたいと思えます。ぜひ一読を!

「学校給食」12月号 全国学校給食協会 特集 ICTを活かした食育

情報通信技術の導入・環境整備は、教育の質の向上のために以前から進められてきましたが、今年、臨時休業中の家庭学習やソーシャルディスタンスを保つための遠隔授業などに積極的活用が進められました。今後、食育をどのように活用すべきか、考えていくヒントがもらえます。



■カリセン開館時間

月曜日～金曜日・・・午前9時～午後9時
土曜日・・・午前9時～午後5時
(木曜日・第1月曜日は午後5時15分まで)

冬季休業中の開館時間 (12月24日～1月5日)

12	24	木	9:00～17:15	12月29日～1月3日 閉館			
	25	金	9:00～21:00	1	4	月	9:00～17:15
	26	土	9:00～17:00				5
	28	月	9:00～17:15	★1月6日以降は普段通り			